

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議では、家族、入居者の参加が少ない。ケアサービスの取り組み状況をお互いに理解しサービス向上につなげるためには、今後参加の要請が必要となる。	利用者、家族の負担を考慮し、意見を反映できて、サービス向上につなげることを目標とする。	①家族会で、参加要請のお願いをし、ご理解を頂く。 ②あらかじめ、参加依頼をしておく。 ③出来れば、参加者が偏らないように配慮していく。	1年
2	2	地域とのつきあいについては、これまでも地域の催し物、行事など出かけていたが、入居者の高齢化や、体力低下の中で、外出が限られてきている。現状維持、もしくは地域に認知症の理解を頂く為の努力が求められている。	地域の行事や、催し物に出かけ交流の場を維持し継続する	認知症であっても、普通の人として地域の人と関わりを持って生活する事が大切である事を職員間で自覚し継続する事。それを、踏まえて、行動につなげ、サポート支援する。	1年
3	7	日頃、敬意を払って行動しているつもりであるが、第三者から見たときに、虐待と思わせないように言動、態度には特に注意を払って行きたい。	職員の疲労やストレスが日頃のケアに影響しないよう把握し、常に見られている事を意識する。	①年2回の虐待チェック表に基づき、日頃から、自分自身の言動や態度の振り返りをする事を習慣化する。 ②お互いに気がついた事は(不適切と)、言い合える関係を保つ。 ③研修の場で具体例を挙げ、気づきから互いの研鑽へ重ねていく。	1年
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議にて、家族参加が少ない。	2ヶ月に一回の運営推進会議に家族の方が参加出来るよう努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・年に一回の家族会の時に運営推進会議の参加を呼び掛け、参加出来るよう工夫をする。 ・参加できない家族の方には、引き続き、いつでも閲覧出来るよう議事録を玄関に貼り、毎月のお便りに内容の報告を記載する。 	1年
2	49	2階でもあり、狭い環境の為、今後もストレスをためないような工夫が必要である。	屋外に出掛けたり、環境を整備する事でストレスの軽減を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・気候に合わせて外出出来るよう、スタッフ間で話し合い勤務の調整をする。 ・1階の廊下やフロアー、美都の家等、協力をして頂きながら、活用していく。 	1年
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。